

## 過去の開催記録(としま子ども食堂ネットワーク会議)

### 令和6年度 第2回としま子ども食堂ネットワーク会議・研修

【日時】 令和7年2月5日(水曜日)18時30分～20時00分

【会場】 豊島区役所 本庁舎5階 507・508会議室

【テーマ】 子どもの権利とセーフガーディング

【講師】 NPO 法人 ACE 事務局次長 成田 由香子 氏

【参加人数】 19名

【参加の感想(参加者アンケートより一部抜粋)】

- ・ セーフガーディングがなぜ必要なのか理解できた
- ・ スタッフにもセーフガーディングの大切さを教えたい
- ・ もっとセーフガーディングを知りたい

### 令和6年度 第1回としま子ども食堂ネットワーク会議・研修

【日時】 令和6年7月26日(金曜日)18時30分～20時00分

【会場】 豊島区役所 本庁舎1階 としまセンタースクエア

【テーマ】 ヤングケアラーについて

【講師】 豊島区子ども家庭支援センター 山本氏・菅谷氏

【参加人数】 18名

【参加の感想(参加者アンケートより一部抜粋)】

- ・ 子ども食堂に来ている子どもが過度な負担をかかえていないか関わっていき  
たい。
- ・ (ヤングケアラーに)気づくためのアンテナを持つことができた。

### 令和5年度 第2回としま子ども食堂ネットワーク会議・研修

【日時】 令和5年10月20日(金曜日)18時30分～20時30分

【会場】 豊島区役所 本庁舎5階 509・510会議室

【テーマ】 防災対策研修

【講師】 佐藤 和彦(さとう かずひこ)氏 大正大学

地域構想研究所研究員(防災・減災プロジェクト)

【参加人数】 17名

【参加の感想(参加者アンケートより一部抜粋)】

- ・ 防災への意識が高まった。
- ・ 明日以降すぐに実践してみたい。

#### 令和 5 年度 第 1 回としま子ども食堂ネットワーク会議・研修

【日時】 令和 5 年 7 月 28 日(金曜日)18 時 30 分～20 時 30 分

【会場】 豊島区役所 本庁舎 5 階 507・508 会議室

【参加人数】17 名

【テーマ】 児童相談所の役割や虐待に気づくためのポイントについて

【講師】 児童相談所 小林 拓 児童相談課長

【参加の感想(参加者アンケートより一部抜粋)】

- ・ 子どもの声を最優先に対応しているということ、いいですね。
- ・ 予防対策もいろいろ検討できると良いと思う。
- ・ 児童相談所と子供食堂さんたちがつながることは、大切なとりくみなのだと認識しました。

#### 令和 4 年度 第 3 回としま子ども食堂ネットワーク会議・研修

【日時】 令和 5 年 2 月 17 日(金曜日)18 時 30 分～20 時 30 分

【会場】 豊島区役所 本庁舎 5 階 507・508 会議室

【参加人数】 17 名

【テーマ】 地域支援活動について(コミュニティーソーシャルワークとは、子どもの貧困の何が問題か、グループワーク「活動をしている中で気になる子ども・家庭はありますか?」「活動をしているうえで困っていることがありますか?」、問題を解決するために、目指す姿、自分たちだけでやらなくていいんです⇒地域共生社会)

【講師】 豊島区民社会福祉協議会 地域相談支援課 小林 聖子 課長

【参加の感想(参加者アンケートより一部抜粋)】

- ・ 改めて、子どもの貧困についてお話を聞けて良かったです。
- ・ 「地域で子どもを育てる」が印象的でした。
- ・ グループワークが多く、楽しい交流になりました。
- ・ 他の子ども食堂の現状を知れて参考になりました。

#### 令和 4 年度 第 2 回としま子ども食堂ネットワーク会議・研修

【日時】 令和 4 年 10 月 21 日(金曜日)18 時 30 分～20 時 30 分

【会場】 豊島区役所 本庁舎 5 階 508・509 会議室

【参加人数】 22 名

【研修内容】 テーマ「安心・安全に過ごせる居場所づくり 2」～支援者と利用者間での「同意」について～ (「よかれと思っての支援」を本当に利用者が望んでいるのか考える、支援をする上で、支援を受ける相手の「同意」を意識することが重要、グループワーク「利用者と連絡先を交換するリス

ク」)

【講師】 福田 愛(ふくだ めぐみ)氏 公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン(わたカフェ管理者・相談員)

【参加の感想(参加者アンケートより一部抜粋)】

- ・ 普段話せない食堂さんとのグループワークを通し、思いや考えを感じることが出来た。
- ・ ディスカッションで様々な方の意見を聞くことができてよかった。いろいろな視点を持つことが大事だと思った。
- ・ みなさんが子ども食堂を熱意をもって行なっていることがわかりました。
- ・ 規範と声をあげられる仕組みづくりが大事だなと思いました。相手にとって危険性がないか認識し、スタッフ間ですり合わせることを大事だということを気づかされました。

#### 令和 4 年度 第 1 回としま子ども食堂ネットワーク会議

【日時】 令和 4 年 7 月 22 日(金曜日)18 時 30 分～19 時 30 分

【会場】 豊島区役所 本庁舎 5 階 509・510 会議室

【参加人数】 24 名

【内容】 昨年度会議の振り返り、新規加入希望の方のご紹介、サポーターのご紹介、(株)フォーシーズ ピザーラさんからの寄付状況確認、農林水産省「子ども食堂等への政府備蓄米の無償交付について」、「社会を明るくする運動」～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～ へのご協力をお願い、「子どもの夏休みの食を応援！食べて元気！応援隊」についてご説明

#### 令和 3 年度 としま子ども食堂ネットワーク会議・研修

【日時】

<午前編> 令和 4 年 1 月 18 日(火曜日)10 時～11 時 45 分

<夜間編> 1 月 21 日(金曜日)18 時 30 分～20 時 15 分

【会場】 両日とも、IKE・Biz(としま産業振興プラザ)6 階 第 3 会議室

【参加人数】 17 名

【研修内容】 テーマ「安心・安全に過ごせる居場所づくり 1」

【講師】 幅野 裕敬(はばの ひろゆき)氏 特定非営利活動法人 SLC 理事長  
大正大学地域構想研究所 研究員、みらい館大明ブックカフェコーディネーター

【参加の感想(参加者アンケートより一部抜粋)】

- ・ 提供者が考える居場所の捉え方と子どもや受け取る側が考える居場所の捉え方が異なることもあるので、それぞれの意見交換ができればいいと思いました。行動基準はむずかしいなと思いました。

- 安心・安全といっても、物理的なものだけでなく、人との関係性や役割など様々あるということがよくわかる研修でした。それぞれの場面に応じた対応についてもグループワークで各団体さんのご意見が聞けたため勉強になりました。
- 子ども食堂の存在意義について改めて考えさせられました。ケース・バイ・ケースで一つではない答えをこれからも模索し続けて行きたいと思います。
- 「居場所であるかどうかは、子どもが決める」という幅野さんの言葉に納得です。